

第2回柏の葉近隣センター整備検討会 会議録

日時

令和7年11月29日(土) 午後2時から4時まで

場所

東葛テクノプラザ第二研修室

参加者

検討委員 13名

・柏の葉地域ふるさと協議会 2名
・柏の葉一丁目自治会, 柏の葉二丁目町会, 柏の葉三丁目町会, 柏の葉キャンパス一番街町会, 柏の葉キャンパス二番街町会, 柏の葉キャンパスゲートタワー管理組合, 柏の葉キャンパスサウスフロント管理組合, 柏の葉公園東町会, 柏市若柴町会, 新若柴町会, 東十余二町会 各1名

事務局 8名

・市民生活部長, 同次長他

傍聴者 8名

議事概要

1 開会

2 市(事務局)説明

(1)柏の葉近隣センター整備に係るアンケート結果について

(2)柏の葉近隣センター整備構想案について

市(事務局)から当日資料に基づき説明

3 協議

柏の葉地域ふるさと協議会長を座長として進行。

3グループをつくり(1グループあたり検討委員4名), グループごとに, 意見交換を行った上で, 発表を行うワークショップ形式で開催した。

①ワークショップ前質疑

- ・意見交換の前提として、候補地の敷地面積及び施設の想定規模を示してほしい。

(市) 候補地の敷地面積は約 2,950 m²。建物規模や階数については、市として検討中の段階であるが、一般的な近隣センターの規模は、平均延べ床面積約 1,100 m²、階数は 2 階建てが多い。

②意見発表

【市の説明を受けて感じたこと】

- ・アンケート結果で図書室の要望が多かったのは、イメージ通り。
- ・アンケート結果を踏まえ優先順位をつけて、機能の検討ができるといい。
- ・近接するエリアの近隣センターの機能や稼働状況も見ながら、必要機能を検討する等、近接する近隣センター間の役割分担を考慮してもよいのではないか。
- ・行政の手続きに関しては、コンビニではできること、土日でないと行けない方への配慮を優先し、考えるとよい。

【市のイメージに対する意見】

- ・図書室は読むところというコンセプトにするのか、集まるというコンセプトにするのか。
- ・図書室では、集中して静かに本を読めるスペースを備えるとともに、離れたところにカフェなどがあって、そこでも本を読めたり、シニアの方など少し座って話ができたりするような場もあるとよい。
- ・児童たちから見ると、図書室はちょっと入りづらい、お高いイメージがあるため、児童たちが入りやすい図書室になるとよい。
- ・エレベーターがないと、ベビーカーを2階に運ぶのが大変なので、1階に遊戯室や子どもたちの広場みたいなものがあればよい。
- ・外国人の方が地域で孤立しないように頼ってもらえるような施設であってほしい。
- ・バリアフリーに配慮し、障害者の方も使っていただきやすい施設が必要だと思う。
- ・設備や備品もニーズに即して備えられるとよい。

【候補地から遠い人への配慮】

- ・コミュニティバスや自動運転のバスがあると利用しやすい。
- ・駐車場に関しては、周辺の既存駐車場と提携したり、チケットを付けられるようにしたりすると、必ずしも近隣センターに駐車場がなくても利用しやすくなるのではないか。
- ・駐車場について、遠い人しか使えないような工夫があるとよい。

【次回検討会で扱うべきテーマ】

- ・今回のアンケート結果として住民から出された意見について、実際の整備における反映状況（反映されなかった意見に対してはその理由も含め）を、今後、説明及び情報発信をしてほしい。
- ・建物や設備をどうするかといったハード面の検討は、今後、整備スケジュールを考えると、変更の余地は少なくなってくるだろうから難しいと思う。新たな施設において、どのようにコミュニティを作っていくのか、交流を促すのかというソフト面の話をこれからしていくべきではないか。
- ・よい部屋に見えても、実際には使い勝手が悪い場合がある。実際の利用方法を想定し、設備や備品、運用等ソフト面の検討ができるとよい。コミュニティの形成に資する空間となるかを主眼として検討していきたい。

（座長）多くのご意見をいただき感謝。今回はハード面の話が主であったが、皆様から、ハード面に加え、どのように交流・友好を生み出していくか運用・ソフト面の工夫についてのメッセージを多くいただいた。その意味で、市が示したコンセプト「拡げる・支える・続ける」は、皆様のご意見と概ね合致しており、この方向性で今後も検討を進めてよいのではないかと思う。

4 その他

（市）次回検討会は2月上旬を予定。日程調整の上、別途、皆様に連絡をさせていただく。

5 閉会